

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	連携型選抜 48人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	--------------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像

本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1~5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これから地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

連携型選抜(選抜方法等)

対象:令和7年3月に連携型中学校を卒業見込みの者	面接・実技・作文のうち 実施するもの
	面接
連携型選抜 48人 (普通科募集定員の 60 %)	I 面接
I 配点	1 形態 集団面接
1 調査書 135 点	2 時間 10分程度
国語、数学、社会、英語、理科	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への意欲 (4)その他
音楽、美術、保健体育、技術家庭	4 観点 (1)態度 (2)表現力等
2 学力検査 500 点	※面接については、1日目に実施する。
国語、数学、社会、英語、理科	
3 面接 3段階評価 (A~C)	
<合計> 635 点	
II 選抜方法	学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。	学校 ホームページ
・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	公立高校 ガイドブック
※ 第一次募集の特色選抜による合格者の者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数16人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。	 
※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集出願者と併せて、共通選抜でさらに16人を選抜する。	

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	連携型選抜 24人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	--------------

求める生徒像

○学校紹介

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

○求める生徒像

本校では、地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これから地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

連携型選抜(選抜方法等)

対象:令和7年3月に連携型中学校を卒業見込みの者

連携型選抜 24人 (情報ビジネス科定員の 60 %)

I 配点

1 調査書 135点

国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする

音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする

2 学力検査 500点

国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする

3 面接 3段階評価(A～C)

<合計> 635点

II 選抜方法

- ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。
- ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

※ 第一次募集の特色選抜による合格者の者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数8人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。

※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集出願者と併せて、共通選抜でさらに8人を選抜する。

面接・実技・作文のうち
実施するもの

面接

I 面接

- 1 形態
集団面接
- 2 時間
10分程度
- 3 内容
 - (1)志望動機
 - (2)中学校での活動状況
 - (3)高校生活への意欲
 - (4)その他
- 4 観点
 - (1)態度
 - (2)表現力等

※面接については、1日目に実施する。

学校情報はこちら

学校
ホームページ



公立高校
ガイドブック

